



北海道では、平成20年7月に開催された「北海道洞爺湖サミット」を契機として、道民一人ひとりが地球温暖化防止に対する理解と意識を深めるための日として、7月7日を「北海道クールアース・デイ」と定め、「赤れんがガイアナイト」を始め、道内各地で普及啓発活動を行っています。

道庁赤れんが庁舎及び前庭等では、家庭や職場などそれぞれの活動の場において、ローソクの光の中で、地球環境のこと、未来のことを静かに考えるきっかけとしていただくため、7月7日（木）に「赤れんがガイアナイト」を開催しました。



#### ☆環境フォーラム☆

～日立グループの環境への取り組み～



株式会社日立製作所 CSR・環境戦略本部部長代理の長岡康範様をお招きし、日立グループの環境保全に対する取組についてご紹介いただきました。

## ☆キャンドル点灯式☆

約500個のキャンドルをレイアウトし、小玉環境生活部長、札幌大谷大学芸術学部音楽学科の学生の皆様、参加者の皆様とともにキャンドルを点灯しました。



## ☆コンサート☆



札幌大谷大学芸術学部音楽学科の皆様に、「きらきら星変奏曲」など、ガイアナイトにふさわしい木管五重奏による素敵な演奏をしていただきました。

## ☆札幌市北3条広場での展示☆

札幌市北3条広場では、石狩振興局環境生活課によるキャンドルアートの展示を行ったほか、市民団体「ふるさとを歌う会 in 札幌 森の時間」さんによる竹あかりの展示を行いました。

